

## PRESS RELEASE

2021年6月28日(月)

【マリオット・インターナショナル傘下の次世代型ライフスタイルホテル】  
関西初進出！アロフト大阪堂島 本日開業

～堂島の“記憶”と“未来”がコンセプトの開放的で斬新なデザインが特徴～



世界最大のホテルチェーン米マリオット・インターナショナル(本社:米国メリーランド州、最高経営責任者:アンソニー・カブアーノ、社長:ステファニー・リナーツ)および、ウェルス・マネジメントグループ(本社:東京都港区赤坂、代表取締役社長:千野和俊)は、本日2021年6月28日(月)、関西地区では初進出となる「アロフト」ブランドのホテル「アロフト大阪堂島」を開業しました。昨年秋に東京銀座に開業した「アロフト東京銀座」に続き、国内では2軒目となります。アロフトは、流行に敏感で発信力があり、音楽やデザインを愛する次世代の旅行者を主な顧客ターゲットとしているライフスタイルホテルブランドであり、洗練かつ斬新なスタイルで、大阪のホスピタリティシーンを盛り上げてまいります。

## ～大阪・堂島の地とアロフトのスタイリッシュで開放的なデザインが融合～

アロフトは、ホテルが建つ地の個性や文化を取り入れる「Different. By Design. (デザインでの差別化)」をコンセプトに掲げ、個性、色、音楽にこだわった独自のデザインが特徴です。アロフト大阪堂島は、アートギャラリーや美術館、劇場、ショッピングや食事が楽しめる街、北新地の、堂島川沿いに位置しています。大規模オフィスや商業施設が立ち並び、夜にはスタイリッシュなバーやクラブ、レストランなどが鮮やかなネオンサインに彩られ、活気に満ちた雰囲気に変化します。歴史をさかのぼると、江戸時代の堂島はにぎやかな繁華街として栄えた一方、日本で有数の米市場が誕生し商業取引の中心地でもありました。

この堂島というエリアらしさを取り入れた当ホテルのデザインコンセプトは、堂島の“記憶”と“未来”です。この地で社交場として親まれた旧堂島ホテル跡地に再建されたアロフト大阪堂島は、アロフトの特徴の大胆で次世代的なデザインと堂島地区ならではの華やかで活気に満ちた土地柄を融合させた、開放的な空間を実現しています。堂島らしさとして、ロビーでは「舞う」、ダイニングでは「味わう」、廊下では「奏でる」、客室では「纏う」をイメージしたデザインやアートを配置しています。

### ロビー「舞う」

- ・ アロフトの代名詞の音楽ライブ「Live At Aloft Hotels(ライブ アット アロフトホテル)」を開催するスペースを配置しました。
- ・ カラフルな塗装のスケートボードを組み合わせたウォールアートが特徴です。若者のカルチャーであるスケートボードに堂島の古い地図や絵画を描き、堂島の歴史とアロフトがターゲットとするミレニアル世代を結び付け、堂島の記憶を現代に伝えます。

### ダイニング「味わう」

- ・ オールデイダイニング The WAREHOUSE(ザ・ウェアハウス)を、堂島の歴史を象徴する米蔵で表現
- ・ 米蔵にまつわるアイテムや道具をモダンに展示するとともに、天井は蔵をイメージした木組みとスケルトン素材を合わせ、開放感がありつつも和の落ち着いた雰囲気を生み出しています。
- ・ 大阪でかつて銅製品の生産が盛んだった歴史から、銅や銅色のモチーフを各所に取り入れました。

### エレベーター、廊下「奏でる」

- ・ エレベーターホールはアクリルルーバーで、日本の弦楽器の凜とまっすぐな音調とリズムを表現しました。さらにエレベーター内には、淀川橋梁など周辺に残る歴史漂う鉄橋をダイナミックに描いています。
- ・ 客室階の廊下には、現在の堂島の夜景を、あえて画素数の荒いグラフィックで施しました。新しさの中にもノスタルジックさを演出し、活気あふれるロビーから落ち着いて過ごせる客室をスムーズに繋がります。

### 客室「纏う」

- ・ 堂島をちりばめた空間に入り、纏うことで堂島らしさを感じられる客室です。堂島の過去と現在の地図を重ねたグラフィックや旧堂島ホテルの外観を客室の壁紙にデザインしました。



写真左／ロビー  
写真右／W XYZ® Bar

アロフトは、世界を飛び回るような生活スタイルを好み、最新テクノロジーに敏感な現代の旅行者をターゲットとし、大胆なデザイン、ライブミュージックプログラム、そして新たな出会いや発見の場となるソーシャルスペースを見事に融合させ誕生したホテルです。また、誰もが素晴らしいデザインを体験することができるようにとの考えのもと、マリオット・インターナショナルにおける、未来のホテルのための研究室としての役割も担っています。開放的でつながりのある空間は、アイデア、デザインなど、新しく刺激的なことにオープンなアロフトブランドの好奇心を象徴しています。

## ■ マリオット・インターナショナルのアジア太平洋地域担当プレジデント ラジーヴ・メノン コメント

「昨年オープンしたアロフト東京銀座に続き、1年以内に日本で2軒目のアロフトホテルをオープンし、日本でのアロフトブランドの展開を拡大できることを大変うれしく思います。アロフトブランドは、デザイン重視のDNAを持ち、次世代の旅行者にとって重要なもの、すなわち、新しく注目すべき音楽、最新のテクノロジー、そして活気あるソーシャルシーンに焦点を当てており、ホスピタリティ業界におけるエキサイティングで洗練されたすべての要素を備えています」

アロフト大阪堂島に関する詳細は、[ホテルウェブサイト](#)をご覧ください。

<参考資料>

### アロフト大阪堂島の立地

アロフト大阪堂島は、最寄り駅の北新地駅から徒歩 5 分、さらに、主要路線が乗り入れる大阪の中心商業地、梅田まで徒歩圏内で、天下の台所・大阪の多彩なグルメを堪能するにも絶好のロケーションです。また、新世界、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン、大阪海遊館、大阪城など、数多くの大阪屈指の観光スポットへのアクセスも便利だけでなく、京都や奈良、神戸などへの小旅行もお楽しみいただけます。大阪国際空港（伊丹空港）までは、わずか 15 キロ、車で約 30 分の距離です。

### アロフト大阪堂島の施設、サービス

#### 客室

ブランドの特徴であるロフトレイアウトを採用し、広々とした明るい、全 305 室の客室とスイートには、高速無料 WiFi、USB ポート、55 インチの薄型フル HD テレビ、衣類スチーマー、レインフォールシャワーヘッド付きウォークインシャワーを完備しています。

#### オールデイダイニング The WAREHOUSE (ザ・ウェアハウス)

セミオープンキッチン、特製シリアルバー、ビュッフェカウンターを備え、国内外の多様な料理をご提供します。

#### Re:Mix<sup>SM</sup> lounge (リミックス ラウンジ) と W XYZ Bar (ダブリュ エックス ワイ ズィー バー)

ロビーから続くシックな空間はホテルのソーシャルシーンの中心をなすエリアとなっており、おつまみやビリヤードを楽しんだり、アロフトのシグネチャーカクテルを飲みながら、アコースティックライブからクールな DJ ミュージックまで、様々な音楽をお楽しみいただけます。

#### テイクアウトカフェ Re:Fuel by Aloft<sup>SM</sup> (リフューエル バイ アロフト)

サラダ、サンドイッチ、スナック菓子、コーヒー、ジュースなど、様々な味わいの新鮮なメニューをテイクアウトスタイルでご提供します。

#### エクササイズルーム Re:Charge<sup>SM</sup> (リチャージ)

明るく広々としたスペースにカーディオ機器およびウエイト・トレーニング機器を備えており、ご旅行中でもいつものトレーニングを継続していただけます。

#### Live At Aloft Hotels (ライブ アット アロフトホテル)

音楽、デザイン、テクノロジーにこだわりを持つアロフトホテルの特徴的な音楽プログラム。地元の新進気鋭アーティストによるアコースティックなライブパフォーマンスを間近からご堪能いただけます。



## ラジーヴ・メノン プロフィール



2001年4月にルネッサンス・ムンバイ・コンベンションセンター・ホテルおよびムンバイのマリオット・エグゼクティブ・アパートメントの総支配人としてマリオット・インターナショナルに入社。2004年、シドニーハーバー・マリオット・ホテルの総支配人兼オーストラリア統括総支配人を歴任。2007年8月から2015年2月まで南アジアならびにパキスタン・マレーシア・オーストラリア担当エリアヴァイスプレジデント、2015年3月から2019年9月までアジア太平洋地区(中華圏を除く)最高執行責任者(チーフ・オペレーティング・オフィサー)を務めた。彼のリーダーシップの下、マリオットは中華圏を除くアジア太平洋地域(APEC)においてトップクラスのインターナショナルホテルカンパニーの一つに名を連ね、数年にわたるベスト・エンプロイヤー・アワード受賞をはじめ数々の賞を受賞した。2019年10月より現職であるマリオット・インターナショナルのアジア太平洋地区(中華圏を除く)プレジデントを務め、23の個性豊かなブランドの下で440軒あるホテルおよびリゾートを運営中のアジア太平洋地域内22カ国にて、業績管理ならびにホテル開発を担当。

## アロフトホテルについて

音楽クリエイターや音楽を愛する人のためのブランド、アロフトホテルは、現在世界で29の国と地域に190軒以上のライフスタイルホテルを展開しています。アロフトは、常にスイッチオンな次世代の旅行者向けにデザインされ、個性、色、音楽へのこだわり、そしてそれが生み出す文化をセレクトサービスのカテゴリーに加える、「Different by Design(デザインでの差別化)」というブランド哲学を発信しています。アロフトは、ホテルの中での活気溢れるソーシャルシーンや、世界的に展開している「Live At Aloft Hotels (Live@Aloft)」を通じて、新興アーティストやその他音楽イベントを紹介する画期的な音楽プログラムに重点を置き、注目を集めています。このブランドならではのサービスには、W XYZ® Bar, Re:Mix™ラウンジ、テイクアウトがコンセプトのRe:Fuel by Aloft™, ペットフレンドリーなプログラム Animals R Fun (Arf®)などがあります。詳細は<https://aloft-hotels.marriott.com/ja-JP>をご覧ください。また、[Facebook](#)、[Twitter](#)、[Instagram](#)でも情報発信しています。アロフトは、マリオット・インターナショナルのグローバルな旅行プログラム、Marriott Bonvoy(マリオット ボンヴォイ)に参加しています。本プログラムは、会員の皆様に類を見ないグローバルブランドの数々や [Marriott Bonvoy Moments](#) での会員限定の体験、そして無料ホテル宿泊に向けたポイントやエリートステータス昇格に向けた泊数獲得を含む、比類なき特典をお届けします。無料会員登録やプログラム詳細については、<https://www.marriott.co.jp/loyalty.mi>をご覧ください。

## マリオット・インターナショナルについて

マリオット・インターナショナル(NASDAQ: MAR、本社：米国メリーランド州ベセスダ)は、133の国と地域に30ブランド、合わせて7,600軒以上の宿泊施設を擁するホスピタリティ企業です。世界中でホテルの運営およびフランチャイズや、リゾートのオーナーシップ・プログラムを展開しています。当社は、受賞歴を誇る旅行プログラム、Marriott Bonvoy™ (マリオット ボンヴォイ)を提供しています。詳しい情報は、<http://www.marriott.co.jp>をご覧ください。また最新の企業ニュースは <http://www.marriottnewscenter.com> をご覧ください。Facebook や @MarriottIntl にて Twitter と Instagram でも情報発信しています。

### <取材に関するお問い合わせ>

マリオット・インターナショナル  
井原 英美

電話番号: 03-5423-4817 Eメール: [Emi.lhara@marriott.com](mailto:Emi.lhara@marriott.com)